

ジェトロ「ビジネス短信」添付資料

表 2021年ニューヨーク市長選挙の民主党候補者

	名前	年齢 (歳)	現職・前職	キャンペーンウェブサイト内で掲げている主な項目
1	エリック・アダムス	60	現ブルックリン区長	行政改革、経済回復、教育制度、ヘルスケア、公共安全
2	マヤ・ワイリー	57	デブラジオ現ニューヨーク市長の元顧問弁護士	経済回復、介護政策、市民皆保険、銃規制、教育制度
3	キャサリン・ガルシア	51	前ニューヨーク市衛生委員	経済回復、環境問題、住宅政策、公共安全、教育制度
4	アンドリュー・ヤン	46	実業家、前大統領選挙の民主党予備選候補者	貧困絶滅、住宅政策、ヘルスケア、雇用政策、娯楽施設の復興
5	スコット・ストリンガー	61	現ニューヨーク市会計監査官、前マンハッタン区長	教育制度、環境問題、ヘルスケア、住宅政策、雇用と経済
6	ダイアン・モラレス	54	前非営利団体最高経営責任者	基本所得補償、小企業経済回復、教育制度、警察庁改革、住宅政策
7	レイ・マグワイア	64	前シティグループ副議長	雇用と経済、公共安全、教育制度、住宅政策、インフラ整備
8	ショーン・ドノバン	55	元住宅都市開発省長官(オバマ政権)	教育制度、環境問題、住宅政策、交通機関、ヘルスケア

(注) 上記は有力候補とされた8人。この他、エーロン・フォルデノアー、アート・チャン、ペーパーボーイ・プリンス、ジョイセリン・テイラー、アイザック・ライト・ジュニアの5人も民主党候補者。

(出所) 各種資料を基にジェトロ作成